

補助事業番号 20-2-025

補助事業名 平成20年度在宅心身障害児・者の療育指導補助事業

補助事業者名 社会福祉法人全日本手をつなぐ育成会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

ア. 魅力ある小規模事業所づくり研修

全国6ブロックで、小規模作業所が新しい事業体として発展していこうとする時に、その「小規模・多機能」という良さを活かしていくためにどのような事業を行なっていったらよいかを考える研修会を開催した。同課題等について、参加者がより深く理解し解決に向けた事業を展開できることをめざした。その成果を広げるために、研修会終了後に報告書を作成して、関係者に無償配布した。

イ. 小規模作業所中央研修

1カ所で小規模作業所および新事業体系事業所等をめぐる中央動向や課題等を考える研修会を開催。同課題等について、参加者がより深く理解し解決に向けた事業を展開できることをめざした。小規模作業所および新事業体系事業所等をめぐる中央動向や課題等をまとめた研修資料集を作成して、参加者に無償配布した。

ウ. 本人向け交流通信紙の作成・配布

心身障害児・者本人の社会自立を促すために、本人向けの全国交流紙を障害当事者を含む関係者で構成した編集委員会で作成して無償配布した。

(2) 実施内容

ア. 魅力ある小規模事業所づくり研修事業

全国6ブロックで開催。合計690名の参加者で、『小規模事業所がいかにして魅力ある事業所としてその活動を発展させるか』をテーマとして研修を実施した。講師を1名ずつ派遣するとともに、現地管理者が作成した研修資料集を無償配付した。全ブロックの開催終了後に、実施状況をまとめた事業報告集『魅力ある小規模事業所に向けて』を1,400部作成して、全国の小規模事業所や各都道府県指定都市育成会等に無償配付した。

イ. 小規模作業所中央研修

1月29・30日の2日で、東京都渋谷区で研修会を開催した。参加者は561名。『小規模作業所をめぐる施策の変化や課題』を中心に、講師からの提起を収録した研修資料集『小規模作業所の実践を未来につなげよう』を850冊作成し、研修参加者及び関係者に無償配付した。また、上記事業報告集『魅力ある小規模事業所に向けて』に事業報告を記載し、全国の小規模作業所等に無償配布した。

ウ. 本人向け交流通信紙の作成・配布

心身障害児・者本人の社会自立を促す全国交流紙『ステージ』を5,000部

ずつ年4回発行。各都道府県指定都市育成会を通じて、心身障害児・者本人およびその活動グループに無償配布した。

2. 予想される事業実施効果

本事業は継続実施満43年を迎え、子どもの時の家庭での療育指導にとどまらず、地域における成人期の生活指導にも波及する大きな成果をあげてきている。学齢期をすぎたのグループ的な支えあい、たとえば日中活動の場としての小規模作業所・小規模事業所や障害児・者同士の交流の場としての本人活動グループが、全国各地で充実をみているのは、本事業による活動の成果といえる。

こうした成果は、国や各自治体の各施策に取り入れられ、障害者自立支援法に基づく各種小規模事業の充実、またグループホーム等の社会生活の場への補助制度の充実強化が図られている。

魅力ある小規模事業所作り研修事業および小規模作業所中央研修事業は、制度の大きな改変期を迎えてその動向と対応を各地域および全国で考える場になっており、時宜にかなった研修事業になったと思われる。課題内容を良く理解する関係者を講師として論議した当日研修とそれを補足する配布資料集、さらにはそれを事業総体として評価する事業報告集によって、今年度の小規模作業所・小規模事業所事業を格段に充実したものにすることができた。

本人向け交流通信紙は5,000部×4回作成し、全国の該当家族・関係グループに配布した結果、本人の社会自立を促す交流・情報誌として喜ばれている。

以上三本建てをもって構成される本事業は、国の施策や地方行政施策の進展に寄与すると共に、一般の人々に対しても啓発の役割をはたしていると思われる。本事業の直接的対象者は、障害(児)者を持った家族と関係者であるが、そこだけにとどまらない波及効果を得ており、今後も在宅心身障害(児)者の福祉に資するところがきわめて大きいと考えられる。

3. 本事業により作成した印刷物(研究報告書等)

ア. 魅力ある小規模事業所作り研修事業

[各ブロックごとの当日配布資料]

・北海道ブロック	A4判	35ページ	120部
・東北ブロック	A4判	34ページ	100部
・東海北陸ブロック	A4判	15ページ	130部
・近畿ブロック	A4判	12ページ	80部(補助対象外)
・中国四国ブロック	A4判	88ページ	150部
・九州ブロック	A4判	63ページ	350部

[事業報告集] 『魅力ある小規模事業所に向けて』

A4判 24ページ 1,400部

イ. 小規模作業所中央研修事業

[当日配布資料] 『小規模作業所の実践を未来につなげよう』

A4判 104ページ 850部

ウ. 本人向け交流通信紙『ステージ』

A3判 8ページ 5,000部×4回

4. 事業内容についての問い合わせ

団体名: 社会福祉法人全日本手をつなぐ育成会(シャカイフクシホウジン ゼンニホンテヲツナグイクセイカイ)

住所: 105-0003

東京都港区西新橋2-16-1 全国たばこセンタービル8階

代表者名: 理事長 副島 宏克(ソエジ マヒロカツ)

担当部署: 本部(ホンブ)

担当者名: 職員 宮崎 一(ミヤザキ ハジメ)

電話番号: 03-3431-0668

FAX: 03-3578-6935

E-mail: info@ikuseikai-japan.jp

URL: <http://www.ikuseikai-japan.jp>